相模原ダルクは、薬物(覚せい剤・大麻・シンナー・市販薬・処方薬等)や、アルコール、ギャンブルに依存してしまい、社会生活がままならなくなってしまった人々が、様々なプログラムを通じて、回復や社会復帰をするための通所型の依存症回復支援施設です。

依存症は、当事者の意志や努力だけでは、どうすることもできない慢性疾患です。
回復し、社会復帰するためには、依存症専門の治療が必要になります。
相模原ダルクは、薬物依存症をはじめ、アルコール依存症・ギャンブル依存症等の様々な問題を抱えた仲間が、お互いに支えあって、回復や社会復帰を目指します。

依存症からの回復には、同じ病気で苦しんだ経験のある回復者との出会いと共感が大切です。
また、依存症やそれに付随して発生する問題について、十分な専門的知識を持つスタッフの存在も必要です。
相模原ダルクのスタッフは、全員依存症からの回復者であり、依存症について、専門的な知識を身に着けています。

依存症から抜け出したいという気持ちを持っている方なら、どなたでも相模原ダルクを利用できます。

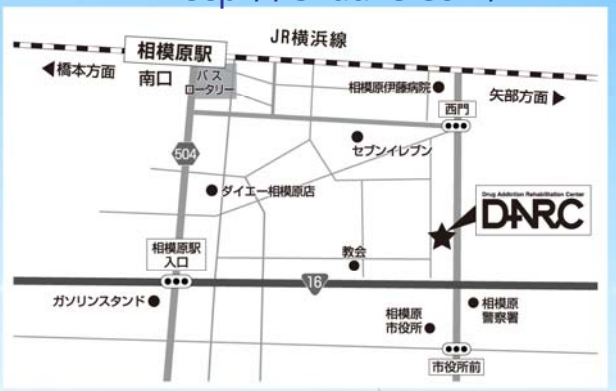
相模原ダルクは、
依存症回復支援施設です。
薬物・アルコール・ギャンブル等、
依存症の問題は、相模原ダルクに
ご相談ください。
依存症治療専門のスタッフが、丁寧に対応致します。

お問合せ先

☎ 042-707-0391

月～金　9:30～16:30
土曜日　9:30～12:00

URL http://s-darc.com/



〒252-0231
神奈川県相模原市中央区相模原6-23-9-2F

一般社団法人　相模原ダルク
理事長　田中　秀泰

☎ 042-707-0391
📠 042-707-0392
✉ info@s-darc.com

新しい生き方、
一緒に始めませんか？

Drug Addiction Rehabilitation Center

DARC

相模原ダルク

☎ 042-707 -0391
http://s-darc.com

一般社団法人　相模原ダルク

➢ 事業目的

一般社団法人相模原ダルクは、薬物依存症者及びその家族に対して、包括的に回復及び社会復帰の支援並びに広く一般に薬物依存症に関する啓発を行うことを通じ、公共の福祉に寄与することを主たる目的とする。

➢ 事業内容

1. デイケアセンター
   利用者の心身の状況に応じ、利用者の自立の支援と日常生活の充実に資するよう、適切な技術を持って訓練を行います。また、利用者に対し、その有する能力を活用することにより、地域生活を営むことができるようにするため、利用者の心身の特性に応じた必要な訓練を行います。
   費用月額(昼食付き)　30,000円
   ※生活保護の場合、0円

2. 入寮事業
   依存症という同じ悩みや生きづらさを抱えた仲間と共同生活をし、リハビリを行う中で、依存症と向き合い、新しい生き方への気づきを得て、依存症から回復していく場を提供します。
   費用月額　160,000円　※初月のみ190,000円
   (生活保護の方はご相談ください)

3. 相談事業
   家族、知人、関係者(医療、福祉、教育、司法機関)からの相談問い合わせに応じます。
   費用　家族相談：50分3,000円（要予約）

4. 連携・協力事業
   精神疾患・身体疾患の既往歴等がある場合は、医療機関・保健所等と連携を取って対応します。専門家の判断により、入院あるいは定期的な通院が必要な場合は、適切な医療機関を紹介します。

5. 予防・啓発事業
   教育機関・保健所・医療機関・地域団体等からの要請に応じ、相模原ダルクの活動や自助グループの説明等を行い、依存症への正しい理解を深めてもらいます。また、活動内容や依存症当事者の体験談等を掲載したニュースレターを定期的に発行します。

薬物・アルコール・ギャンブル依存症は、治療できる病気です

相模原ダルクの豊富なプログラム

● ピアカウンセリング

ピアカウンセリングは、全国のダルク共通のプログラムです。言いっぱなし、聴きっぱなしのルールに従って、自分の過去の経験や今の状態を仲間と分かち合い、お互いに共感し合い、自分自身を見つめ、新しい生き方への気づきを手に入れます。

● スポーツ

依存症に陥っている間は、体を動かし汗をかくことが少ないため、このプログラムでは軽いスポーツ(バレーボール、ソフトボール、バトミントン、ウォーキング等)を行うことで、体力回復や仲間とのコミュニケーションの向上を計ります。

● SAGARPP

SAGARPPとは、米国でその有効性が広く知られているマトリックス・モデルという統合的外来薬物依存治療プログラムをもとにしたワークです。専用のワークブックの内容に沿って、依存症からの回復を目指します。マトリックス・モデルに関して専門的な知識を持ったスタッフが担当しています。

● プレジャー

プレジャーの目的は、仲間と楽しむことです。仲間の希望によりますが、バーベキューをしたり、スキューバーダイビング、キャンプ、登山、カヤック、ジェットスキー、サーフィン等、自然と親しみながら、新しい環境で健康的な遊びをします。

● 個別アセスメント

年齢、経歴、家庭環境、依存対象、依存形態などにより、依存症の進行度は1人1人異なります。そのため相模原ダルクでは、まず入所時に、経験豊富で専門的なスキルを持ったスタッフが、クライアントの依存症の進行度(依存のレベル)を見極めることから始めます。入所後、様々なプログラムを進めてゆく中で、回復のスピードも個々全く異なります。相模原ダルクでは、3ヶ月ごとに個別アセスメントの機会を設け、それぞれの回復のスピードに合わせた支援計画を、クライアントの意思を尊重しながら進めていきます。

相模原ダルクの一日

午前 10:30~ 12:00	ピアカウンセリング
午後 13:30~ 15:00	プレジャー
	エイサー
	スポーツ
	SAGARPP(認知行動療法)
	12ステップワーク
	個別アセスメント

相模原ダルクの施設概要

事業所の種類	自立訓練・生活訓練（通所型）
対象者	薬物・アルコール・ギャンブル依存症者
定員	20名
事業所番号	1412603399